

(2021～2022年度 国際ロータリー・テーマ)



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



「梅香る弘道館」(水戸市)

創業130年を迎えて

小田部 卓 (新聞)

茨城新聞社は昨年7月5日に創刊130年を迎きました。1981(明治24)年に「不偏不党」「独立不羈」を社是とし、地域の自由民権運動のリーダーたちによって新聞発行が始まりました。2代目社長の飯村丈三郎は、JR常磐線に先駆けて水戸線を誘致し、教育面では茨城中学校(現茨城高校)を創設したほか、地元金融機関の経営再建、北茨城・五浦に拠点を置いた岡倉天心が率いる横山大観や菱田春草ら日本美術院の画家たちを支援するなど、経済・文化面でも幅広く活動を展開しています。

創刊から130年。私が入社したのは1980(昭和55)年なので、入社後42年が経過しています。入社当時は鉛の活字を職人さんが木枠に並べて紙面をつくる鉛版印刷でしたが、間もなくコンピューターを使って写真植字する方法に変わり、今ではデータを印刷工場に送信すれば自動的に紙面が印刷されるデジタル印刷になりました。

編集記者も入社当時は手書き原稿で、デスクが赤字を入れてパンチャーさんに渡し、紙

面の元となる刷版部門を経て印刷工場へ、という流れでした。写真もしかり。撮影が終わったフィルムを暗室で現像し、プリントしてから刷版部門に渡していましたが、今では写真データを直接デスクに送信します。

今、記者はパソコンで記事を書き、そのままデスクに送信します。デスクは手直しした原稿データをレイアウト担当部署に送り、パソコンの画面上で見出しを付けてレイアウトを行い、データを印刷工場へ、という流れです。

アナログからデジタルへ。紙面編集の技術革新は急速に進みました。インターネットでも記事は閲覧できるようになり、紙面の写真にスマートフォンを翳せば動画も見られます。2年前から電子新聞もスタートしました。入社当時と比べると、まさに浦島太郎の心境です。

ただ変わっていないのは正確な情報を正確に読者に届ける、という新聞の使命です。紙からデジタルに変わっても、地域情報を読者に届けるという役割は変わっていません。デジタル社会になんとも変わらないと思います。

No. 34 2022・4・26

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

水戸ロータリークラブ

■会長 岡崎恵一郎 ■幹事 白田 礼治

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

【卓 話】 私の生い立ちと好きな仕事

小野瀬貴久 会員（公認会計士）



小野瀬・木下税理士
法人の小野瀬貴久と申します。今回は、私の生い立ちと仕事についてお話をさせて頂きます。

私は1987年6月6日水戸市千波町で生まれ、父と母、弟の4人家族で幼いころを過ごしました。現在は結婚して妻と2人で暮らしています。

公認会計士である父の影響で、私も士業の道へ進みましたが、弟も同じく公認会計士として都内で働いています。このため家族で集まると、ほとんどが会計税務など仕事の話題になります。母や妻には退屈でしょうけど、会計オタクが3人もいるとなかなか終わりません。

幼いころは地元の千波中学校へ進みました。中学校では軟式野球部に入りましたが、あまり上達せずレギュラーにもなれませんでした。代わりではないですが、中学3年間は極真空手の道場に通っていました。厳しくも礼儀作法など学ぶことが多く、その後の人生に役立つ経験だったと思います。

卒業後は水戸一高に進み、懲りずに友人の誘いで軟式野球部に入りました。しかし、硬式野球部に入るほどの根性はない部員の集まりでしたから、練習もほどほどです。友人に恵まれた高校生活ではありましたが、やりたい事もなく、漫然と過ごした記憶です。

大学から上京して、慶應義塾大学総合政策学部に進学しました。SFCと呼ばれていますが、在学中に起業するなど個性的な生徒が多くいた印象です。そこで出会った友人たちとは現在も親交が深く、大学生活で得た一番の財産だと思います。

また、大学では人生の転機がありました。やりたい事がない私でしたが、親の勧めで、公認会計士受験のため予備校に通い出します。この頃は地元に帰る気が無かったので、就職に役立つならと軽い気持ちで始めました。勉強量の多さに何度も止めようと思いましたが、一方で会計学や租税法など実務に繋がる面白さに惹かれました。士業として生涯学び続ける必要はありますが、この仕事なら飽きないだろうと思い、

その気持ちは今も変わらないです。

運よく在学中に合格したため、その後EY新日本有限責任監査法人に入所しました。監査法人は上場会社の法定監査を業務としており、国内・国際・金融部監査と分かれます。私は国内監査部に入り、東証プライムのゼネコン、航空会社、菓子メーカー等のクライアントを担当しました。国内企業は3月決算が多いため、決算発表までの4月から6月が繁忙期になります。複数の担当先の決算が進行するため連勤と残業が続きます。当時は残業規制も緩く、クライアント経理部と協力体制で会議室に寝泊まりして、監査を終らせる事もありました。

ただ、不正など財務会計に関わる問題が起こると、その外部公表や会計税務処理などを巡り、企業との関係が悪化します。監査が終わるか気が休まらない日々ですが、思い返すと上場会社との諸問題を巡る議論は、貴重な経験であり、監査の醍醐味だと思います。

同僚に恵まれた職場でしたが、現在は地元に戻り、父が代表を務める小野瀬・木下税理士法人に入りました。監査法人では監査側の立場でしたが、現在は顧問税理士として納税者と共に税務調査を受ける立場です。監査は粉飾による利益の過大計上をみつけますが、税務調査は逆粉飾による利益の過少計上をみつけます。着眼点は真逆ですが、検証方法に共通点が多いため、国税調査官の調査を受けると新しい発見が多く、調査能力の高さに驚きます。

最後に、弊社は1985年個人開業の小野瀬公認会計士事務所から始まり、現在職員数62名になります。どの業種も同じですが、弊社でも職員の高齢化と地方における人材難が、これから続く課題です。このため、熟練の担当者の負担を減らしていく、若手が知識と経験を引き継げる環境作りが私の重要な仕事です。こうした働きが、顧問先に対する安定したサービス提供に繋がり、結果として新たな仕事に巡り合えればと思います。地域経済に少しでも貢献出来れば、自分が働く意義も見付けられるのかと考えています。

人生経験の少ない未熟者ではありますが、今後とも皆様のご指導ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願い致します。

例会報告

4月第4例会

司会 土子委員

◇ 会長の時間

岡崎会長

昨日、「2022年規定審議会採択立法案一覧表」がメールにて届きました。3年に1回開催されるロータリーのルールを決める会議で、今回は4月10日～14日にシカゴで開催されたそうです。

今回は、22-28に、R I 理事会提案で「理事会のゾーンを変更する権限にゾーン内セクションを変更する権限も含まれていることを明確にする。」と言うものがありました。これが、噂に聞く地区の再編につながるものなのでしょうか。

さて、昨日は、世界最高齢・119歳の田中力子さんがお亡くなりになったとの報道がございました。何歳になっても人の別れは悲しいものです。昨日届いた歯科医師会の雑誌にも「人生100年時代のインプラント」という見出しがついた論文がございました。

皆様、人生100年時代とは、どこからでてきたかご存じでしょうか。

人生100年時代とは、ロンドン・ビジネス・スクール教授のリンダ・グラットンが『LIFE SHIFT（ライフ・シフト）100年時代の人生戦略』で提唱した言葉です。それによれば、「2007年に日本で生まれた子どもについて、107歳まで生きる確率が50%ある」とのことです。

昨年10月、常磐大学高校で社会人講話を担当させていただきました際、高校生に「もうさんざん聞いていていると思いますが、君たちがまさに人生100年時代に該当する年代です」と振ったところきょとんとしていました。今年度の高校1年生は2005年生まれ、2007年とは2年ほどの違いです。学校の先生達が何度も話題にあげているかと思っていましたので、以外でした。

100年とまではいかなくとも、皆さんも戦争などに巻き込まれることなく人生を終えたいと思いませんか。そのために、ロータリーの7つの重点目標の一つ「平和構築と紛争予防」に奉仕できればと思います。

◇ 出席報告

成田副委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
118名	87名	31名	76.32%

前週訂正出席率 84.35%

◇ 会員メークアップ

4/19 地区クラブ奉仕委員会

荒川 繁美、沼田 邦郎、篠田 吉孝

4/22 北海道2500REC 豊崎 一彦

4/23 RLI練習会 長野 久嗣、高貫 修、
田中 邦彦、川名 信博、二川 泰久
北海道2500REC 磯崎 寛也

4/24 地区研修・協議会

井上 壽博、大久保博之、高原 裕、
増山 英和、高沢 彰、篠田 吉孝、
齊藤 佳昭、安 圭一、土子 仁志、
二川 泰久、稻毛 一樹、横須賀 靖、
川名 信博、長野 久嗣、清水 洋一、
櫻場 誠二、中庭 忠、中村 三喜、
成田 浩明、任田 正史、沼田 邦郎

◇ にこにこBOX

鈴木(勝)委員長

小野瀬会員……本日イニシエーションスピーチ
を担当致します。宜しくお願い致します。

加藤会員……欠席がちで申し訳ありません。

内藤会員……ウクライナに一日も早い平和を!!

北島会員……雪解けとともに高山植物の季節です。

津田会員……野球がんばります！

林会員……今月は家内と次男の誕生日です。

本日の合計	6 件	40,000円
4月の合計	81件	505,000円
累 計	455件	2,707,800円

◇ 財団BOX

長野 久嗣会員……財団の友献金

(第1回) \$ 100 12,200円 (累計 \$ 2,100)

寺門 一義会員……財団の友献金

(第5回) \$ 100 12,200円 (累計 \$ 1,500)

吉原 清寿会員……財団の友献金

(第2回) \$ 100 12,200円 (累計 \$ 1,200)

関根 貴雄会員……財団の友献金

(第4回) \$ 100 12,200円 (累計 \$ 400)

林 正太郎会員……財団の友献金

(第1回) \$ 100 12,200円 (累計 \$ 100)

関 康彦会員……財団の友献金 (第1回) \$100 12,200円 (累計 \$ 100)	この計	6 件	73,200円
---------------------------------------------------	-----	-----	---------

◇ 米山BOX

奥野 康作会員……準米山功労者献金 (第4回) 10,000円 (累計 40,000円)
小川 洋平会員……準米山功労者献金 (第2回) 10,000円 (累計 20,000円)
林 正太郎会員……準米山功労者献金 (第1回) 10,000円 (累計 10,000円)
この計 3 件 30,000円

◇ 幹事報告

白田幹事

1. 次年度第2回理事会が、本日11:30より開催されました。
2. 5月定例理事会が開催されます。役員・理事の方々のご出席をお願い致します。
 とき 5月10日(火) 11:30
 ところ 水戸三の丸ホテル
 議題
 - 1) 新会員候補者審議について
 - 2) 新会員候補者所属委員会について
 - 3) ロータークト委員長について
 - 4) 地区補助金について
 - 5) 特別支援学校支援について
 - 6) 水戸市特集記事協賛について
(茨城新聞社)
 - 7) 5月・6月例会プログラムについて
 - 8) 会計報告
 - 9) その他
3. 第2820地区地区大会が開催されます。

- ・第1日目 5月7日(土) 於つくば国際会議場
 登録 9:30
 会長幹事会 10:00
 地区指導者セミナー 15:40
 特別講演「クラブ強化と世界の中のロータリー」
 講師 2012~2013年度 RI会長
 田中 作次氏
 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 18:30
 於 ホテル日航つくば
- ・第2例会 5月8日(日) 於つくば国際会議場
 登録 8:30

本会議 9:00 参加クラブ紹介・RI会長メッセージ・各種表彰・外
11:30 大久保博之ガバナーノミニ一挨拶(ガバナーノミニ一事務所プレゼン)
記念講演 12:00 「ロータリーと日米パートナーシップ～柴染太郎からボリオ根絶まで～」
講師 早稲田大学国際学術教授 勝間 靖氏
大懇親会 13:30 於 ホテル日航つくば

4. 第2820地区第27回地区親善野球大会が開催され、水戸RC野球同好会が参加されます。

とき 5月1日(日) 登録 7:30

開会式 8:15

ところ 結城市鹿窪運動公園野球場

◇ 会員からの俳句・短歌・川柳

◇ 今週の俳句

藤三房 花器の背丈を 缩めをり
北島 風鳶

◇ 今週の短歌

資源高 戦争円安 物価高
会計に響く トリプルパンチ
牧 厚志

週報担当 長野 久嗣 委員長

例会予告

- 5月17日(火)
 一イニシエーションスピーチー
 卓話「私の生き方と考え方」
 櫻井 紳一 会員
- 5月24日(火)
 一イニシエーションスピーチー
 卓話「健康について」
 木梨 正之 会員
- 5月31日(火)
 卓話「弘道館記」
 弘道館事務所
 学芸員 小糸のり子氏

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……